

ホバークラフトを作ろう

ものがすべるのをじゃまするのが「まさつ力」です。これがはたらくおかげで自動車をスリッパさせないで思うように進めることができます。

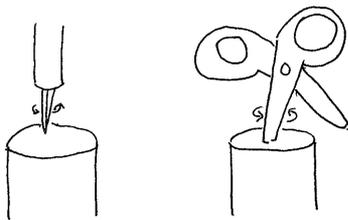
では「まさつ力」がないと、ものはどのような運動をするのでしょうか。空気で動くおもちゃ作ってたしかめてみましょう。

必要なもの

はさみ、油性ペン、キリ、
CD (コンパクトディスク)、フィルムケース、
風船、
輪ゴム、ストロー、空気入れ、
スチロールわん、
両面テープ (速乾性ボンド)

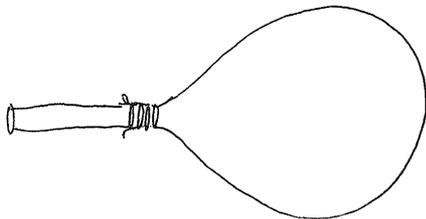
1 フィルムケースに風船をつける

(1) フィルムケースの底の中央にキリで穴をあけ、その穴をハサミの先で広げて、直径5ミリくらいの穴にする。



※ ケースはわれやすいので、キリであけるときにあまり強くおしこまない。

(3) ストローを5センチくらいに切り、その一方のはしを風船に1〜2センチくらい入れてから輪ゴムで止める。



※ 輪ゴムがきつすぎると空気が通らないので注意。

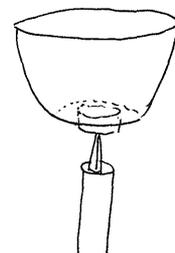
(2) ケースのふたの中央にも5ミリくらいのあなをあける。



中央にある点をうまく目印にする

※ 穴を大きく開けてしまうと、ストローとふたの間にすき間ができて空気がそこからもれてしまう。

(4) フィルムケースのふたにスチロールわんの底部をはりつける。そしてふた側から穴をあける。

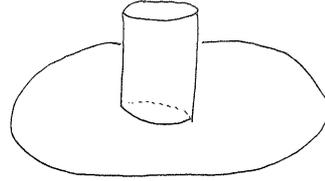


2 フィルムケースをCDにつける

(1) フィルムケースの側面に好きな絵をかく。(折り紙やシールなどをはってもよい)

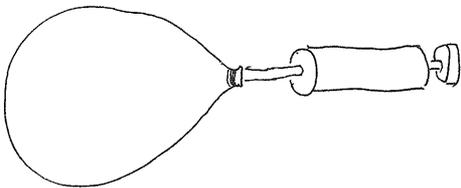


(2) フィルムケースの底面に両面テープをはって、CDの中央につける。



3 ホバークラフトを走らせる

(1) ストローから風船に空気を入れる。



※ 自分の口から空気を入れると、水分が多いため、風船の中がぬれやすい。

(3) CDをそっとおして動かす。すると風船から出てきた空気によってホバークラフトが浮きながら動き出す。

(2) 本体を平らな机や床に押しつけて、空気もれないようにしながらスチロールわんの穴の中にストローをさしこむ。

